

CASIO®

IQ-COMMON-08

取扱説明書

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

危険

死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示しています。

警告

死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意

軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

絵表示の例



分解禁止

⊘記号は「してはいけないこと」を意味しています(左の例は分解禁止)。



△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。



●記号は「しなければならないこと」を意味しています。

警告

袋をかぶらない、飲み込まない



本機が入っていた袋をかぶったり、飲み込んだりしない。
かぶる、飲み込む、などの行為は、窒息の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

電池について



電池から漏れた液が皮膚や衣服についたら、きれいな水で洗い流す。
目に入った場合は、失明などの恐れがあります。洗い流した後、すぐに医師の診察を受けてください。



乳幼児の手の届く所に電池を置かない。
お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

設置場所について



次のような場所に置かない、使わない。
火災・感電の原因となります。
・湿気やほこりの多い場所
・台所や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所
・暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光が当たる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所



不安定な場所に置かない、不確実な掛け方をしない。
落下・転倒時には、けがの原因となります。

分解・改造しない



本機を分解・改造しない。
けがの原因となります。

注意

電池について

破裂による火災・けが、液漏れによる周囲の汚損を防ぐため、次のことは必ず守る。



・分解しない、ショートさせない



・充電しない



・加熱しない、火の中に投入しない



・本機で指定されている電池以外は使わない



・被覆のはがれた電池は使わない



・極性(＋と－の向き)に注意して正しく入れる



・長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく



・電池が消耗した場合は、速やかに電池を交換する



電池が液漏れしたまま使用しない。
火災・感電の原因となることがあります。すぐに本機の使用をやめて「修理に関する問合せ先」に連絡してください。



長く伸ばした爪で電池の着脱をしない。
けがの原因となることがあります。

使用上のご注意

●使用環境や保管環境について

本機に強い衝撃を与えないようにご注意ください。また、下記の場所での使用や保管はおやめください。故障の原因となります。

- ・極端な温度や湿度になる場所
 - － 暖房器具の近くや直射日光が当たる場所
 - － 自動車のダッシュボードの上
 - － 浴室など湿気の多い場所
 - － 使用温度の範囲を外れる場所

・強い磁気を受ける場所

- － 磁石(磁気ネックレスを含む)の近く
- － スピーカーの近く など

・塵やほこりの多い場所

- － 窓の近く
- － 出入り口が常に開いている倉庫
- － 屋外 など

●保管方法について

長期間ご使用にならないときは、汚れや水分をふき取り、電池を取り出して保管してください。

●静電気の影響について

- ・静電気の影響を受けて、誤動作することがあります。
- ・極度に強い静電気は、本機の電子部品を破損することがあります。

●電源について

- ・電池が消耗すると、下記のような誤動作が起こります。この場合は、長時間放置せず、速やかに新しい電池と交換してください。
 - － 時刻が遅れる
 - － 針が止まる
- ・正常に動作していても、2年に1回は電池を交換してください。消耗した電池を使い続けると、液漏れが発生する場合があります。
- ・お買い上げ時に付属している電池は、充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
- ・付属の電池は、時計の機能や性能をチェックするためのモニター用電池です。
- ・付属の電池は、お客様がお買い上げになるまでの期間に消耗します。取扱説明書などに記載されている電池寿命に満たない場合があります。また、電池交換は保証期間内でも有料となります。
- ・電池が液漏れを起こした場合は液に触れずにすぐにふきとってください。

●お手入れについて

汚れは、「乾いた柔らかい布」か「中性洗剤に浸し固くしぼった布」でおふきください。シンナー・ベンジンなどの揮発油やアルコール類では絶対にふかないでください。

●電池や本機の廃棄について

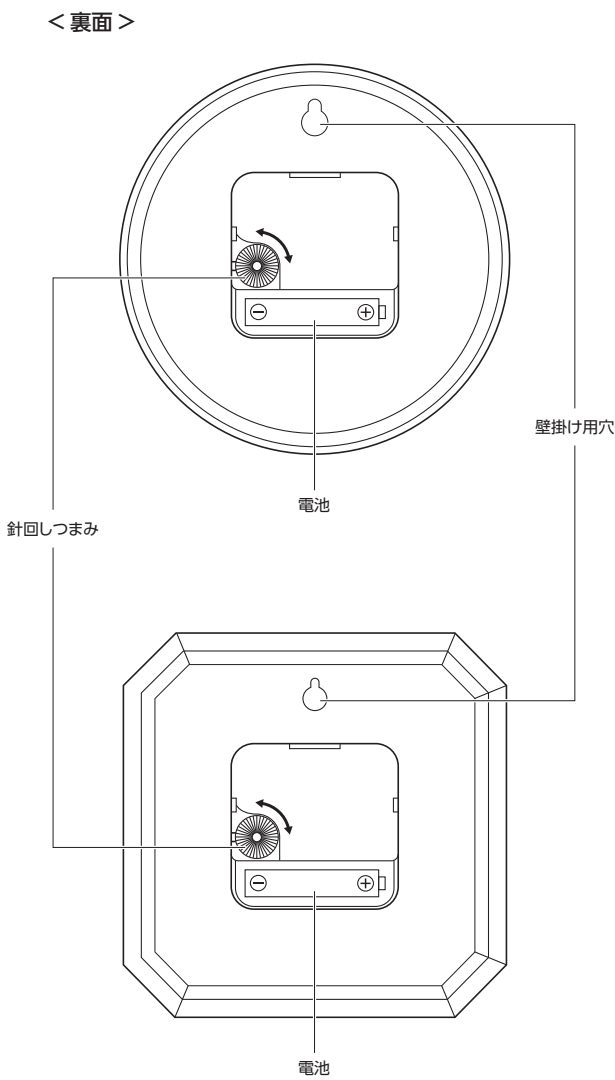
お住まいになられている地区自治体の指示にしたがって廃棄してください。

●免責事項について

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

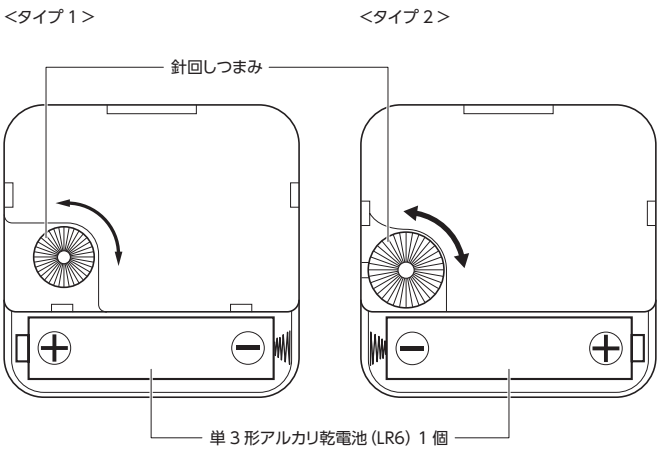
各部の名称

●本書に記載している時計のイラストは操作説明用です。実際の製品とは異なることがあります。



はじめてご使用になるときは
(電池の入れ方、時刻の合わせ方)

- ① 電池を入れます。
- 注意**
- 電池はマイナス極から挿入してください。電池を取り外すときは、プラス極から外してください。
- 重要**
- 極性 (⊕ と ⊖ の向き) に注意して正しく入れてください。
 - 本機で指定されている電池以外は使用しないでください。
- ② 秒針が 12 時の位置に来たとき、電池を抜き取ります。
- ③ 針回しつまみを回して、時刻を合わせます。
- ④ 時報などに合わせて電池を入れます (電池を入れるタイミングによって多少の誤差が出る場合があります)。

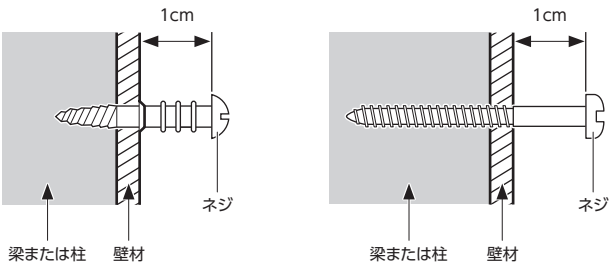


- 注意**
- 針回しつまみを操作するときは、必ず時計を壁から取り外してください。壁に設置したまま操作すると、時計が落下してけがや故障の原因となることがあります。

壁に取り付ける

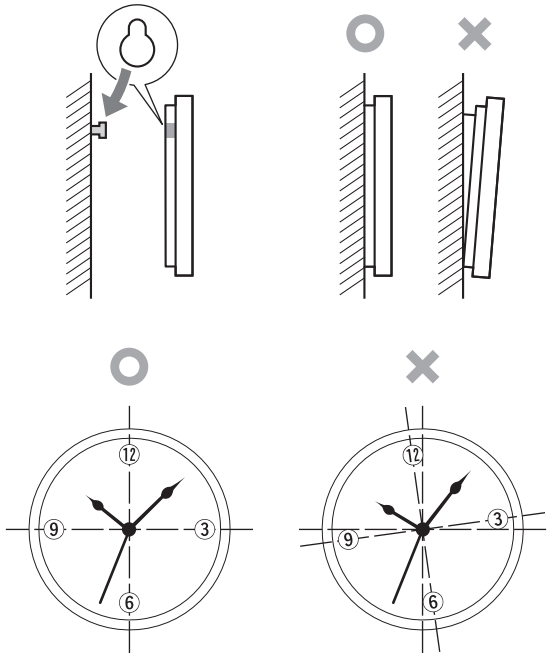
- ① 時計を設置する壁の状態を確認します。
- 掛け具は、しっかりと固定できる場所 (梁、木の柱、木質の厚い壁など) に使用してください。しっかりと固定できない場所に使用した場合、時計が落下してけがや故障の原因となることがあります。
 - 石膏ボード、コンクリート、薄い化粧ベニヤ板などには、必ず材質に適した市販の掛け具をご使用ください。
 - 粘着タイプの掛け具 (フックなど) は、使用しないでください。
 - 掛け具を取り付ける際には、穴をあけるなど壁に傷をつける施工が必要になります。その場所に設置することを決めてから、取り付けてください。
- ② 掛け具を壁に取り付けます。

付属のネジの場合 (ネジの形状は製品によって異なります)



- 市販の掛け具をご使用になる場合は、使用する掛け具の取り付け方法にしたがってください。

- ③ 時計を掛け具に掛けます。
- 掛けた後、時計を上下左右、手前に軽く動かして、しっかり掛かっていることを確認してください。しっかり掛かっていると、時計が落下してけがや故障の原因となることがあります。
 - 水平位置も正しく合わせてください。



電池を交換する

時計を外し、消耗した電池を抜き取ります。
新しい電池を入れ、時刻を合わせます。

製品仕様

時刻表示 (針式) : 時計・分針・秒針

精度 : 平均月差 ± 20 秒

使用温度 : -10℃ ~ 50℃

付属品 : 壁掛け用ネジ、モニター用電池

使用電池 : 単 3 形アルカリ乾電池 (LR6) 1 個

電池寿命 : 約 2 年

- ◆ 使用電池について
- 本機は、アルカリ乾電池の特性に合わせて設計されています。
- 充電式電池は、使用しないでください。初期電圧が低く、電池の特性が合わないため、使用すると本機が正常に動作しない、または電池寿命が極端に短くなる場合があります。

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。